

Mランドニュース Vol. 49

丹波ささ山校 平成23年4月1日発行

発行 (株)篠山自動車教習所

〒669-2436 兵庫県篠山市池上569

TEL. 079-552-0815 FAX. 079-552-3940

発行責任者 豊田文雄

<http://www.sasayama-ds.com/>

E-mail info@sasayama-ds.com

《今月の言葉》

日本人としての自覚が

国際性を高める

根なし草のようにふらふらするよりも、自分の根を深く深く追求することで他と交わることを考える。

河合隼雄先生(こころの処方箋より)

「お茶の心」と「三宝」と

お茶は最高度に洗練され、又、これ以上削り取ることができない最低最小限度の礼儀礼節です。お茶を飲む時、お茶碗を廻して飲むのは、お茶碗の正面をはずして飲むことであり、人間の心の謙虚さと譲る心を表わします。

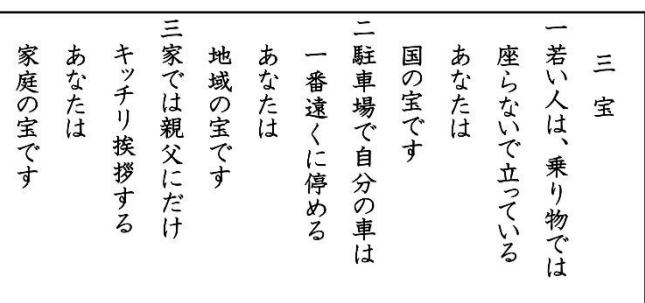
お茶の正面さえ解ろうとしない人は、ものごとの本質が解らない人で、茶碗に対しても失礼です。お先き礼も、同じように心を込めると、自然に言へるようになります。

茶席では、正客だけがお客様を代表して、亭主と話をします。一座建立とでもいうのか、主客一体渾然の場づくりの極意です。このあたり、ヨーロッパ先進国の民主主義とよく似ており、納得です。

家庭でも職場でも、利休が磨きに磨いたこのルールを茶席同様に取り入れることが出来たら、世の中は目に見えて面白くなると思います。Mランドでは、折角お茶を奨励していますので、お茶の心を通じて「三宝」を実践していただこうことを願っています。



小河会長の筆による「三宝庵」の額



Mランドウォッチング

桜の開花が待たれる三月も末というのに雪がちらつき、例年ない寒い日が続きました。

三月二十七日、今シーズン最後のイベントは参加者もこれまでの最多となり、若いゲストのみなさんの熱気で会場は大変な盛り上がりとなりました。



ホールいっぱいになっての食事会

Mランドで知り合った三人、中森美樹さん(奈良)、内川樹里さん(愛知)、大橋美央さん(大阪)とインストラクターとのジョイントコンサートは、中森さんと近藤INSのギターに内川さん、大橋さん、前川INSのハーモニーで会場を魅了しました。



コンスタンツェ7(ゲスト有志)のハンドベル演奏

同じ宿舎の仲間で「コンスタンツェ・セブン」というハンドベル演奏チームを結成、十日間くらい毎日教習終了後に練習をし、「千の風になつて」「上を向いて歩こう」の二曲を息の合った演奏で披露してくれました。



会場のみんなも手を振って盛り上げてくれました

婚活ブームの昨今、スタッフ扮する謎の男女にゲストも加わり、進行役はチヨット怖そうなお兄さん、互いに質問し合って気の附いたカップルをつくる、合コンスタイルで昔懐かしい「フィーリングカップル5対5」(一九七〇年代)のパロディで会場を沸かせました。

いする一幕もありました。フタバの誕生日のお祝いや篠山の誕生日のお祝いや篠山の歴史の紹介等盛り沢山のトラクションを楽しみ、併せて東日本大震災への支援として義援金のご協力を頼んでいました。



男性軍の扮装もさることながら、質問に対する珍答に会場は爆笑

新人紹介



太田秀矢
インストラクター

東日本大震災支援

はじめまして。新人インストラクターの太田秀矢です。昨年の五月から研修生として勤務し、この二月の教習指導員資格審査に合格、晴れてインストラクターになることができました。

年齢は二十五歳。趣味はスポーツや旅行、温泉などが好きです。

私は、元気な挨拶ができ、ゲストの方に運転の楽しさとそのための責任をしっかりと伝えていけるインストラクターを目指します。

私が担当することになりましたら、元気な挨拶と握手で共に充実した教習にしていきましょう。

最後に、これまでご指導いただきました諸先輩方、また、励ましていただいたゲストの皆様に感謝します。ありがとうございました。



毎朝ボランティアに参加して得たMマネーの七十二ポイント（七千二百円相当）

東日本大震災の被害の凄まじさが報じられる中、私たちに何ができるのかどうかで、早速義援金ボックスを設置し、被災地の支援を呼びかけました。

現金とゲストがボランティア活動で貯めたMマネー（心のお金）も対象に入れて、

当面の目標金額一〇万円に達したので、篠山市に託し、被災地に届けてもらいました。

お寄せいただいた皆様の温かいお心、本当にありがとうございました。

※長期的な支援が必要な場合はMマネーを募ってます。



分別したカン等を処理する岸本さん

当)を義援金として提供していただいた、教習生の岸本雄也さん(篠山市)は、「今、自分にできることをやりました」と、当然というようく淡々と話されました。

東日本巨大地震で被災された方々は本当に苦しゅう思いをされていることと思います。

「関西に住む私に何が出来るか」と考えたときに、MランドのMマネーのことを思い出しました。お金はほとんど協力できなかったのですが、幸いにこの教習所にはMマネーがあり、これが入れられる募金箱があったので、ボランティア清掃などで貯まっていたポイントカードを提供することにしました。これが今の自分に出来ることです。

合宿プランは、短期集中による単に技術の習得だけでなく、二十四時間、約二週間の生活が、周囲との関わりを意識することによりルールやマナーを考えざるを得ない状況を創り出します。

これは、運転に限らず社会生活においても人が身につけていなければならぬ必須なことであり、より良いものにしようとするなら、この体験こそが合宿免許の醍醐味と言えます。

とはいって、諸事情により全員が合宿できるわけではありません。通学により免許を取得する方がまだまだ一般的かもしれません。

Stay & Shuttle

『ステイ&シャトル』とは、合宿と通学をミックスした、イイトコ取りの新しいスタイルの免許取得

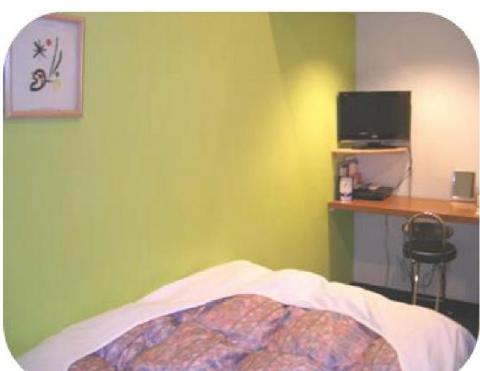
プランです。

そこでMランドでは、大い丹波篠山という立地を考えれば、周辺の街でもこの合宿と通学を併用したプランをご利用いただけるものと思います。

教習所に合宿しながら必要に応じ学校や職場に直行、個人の予定をあらかじめお聞きし、ご相談のうえ最短最適な合宿教習のスケジュールを提案させていただきます。場合によっては教習所から毎日通うことも可能かもしれません。

現地からの報道の中で、被災されたご高齢の方の「また一からやり直し」との不屈のことばに、まだまだ若だきます。場合によっては食事の面、インターネット等の環境も整つており、忙しい中でも念願の運転免許が取得できる欲張りプランと言えるかもしれません。

まずはお問い合わせください。



【基本】シングルルームの様子

編集後記



花はまだ咲く ただひたすらに

一方で、我先にと自分のことしか考えない方がいるのも事実です。こうしたときにこそ人間としての真価が問われていることを知らなければなりません。（文）

今回の東日本大震災では津波の発生により甚大な被害となりました。被災された方々には心からお見舞い申し上げます。